

東北  
地方の

# 雨の日運転注意報!!

雨の日運転の  
鉄則はコレだ!

**降り始めに注意!**

雨が降り始めたタイミングは、実は降っている最中よりも摩擦が低く、スリップしやすいので注意が必要です。

**車間距離を取る!**

雨の日はブレーキが効きにくくなり、止まるまでの距離が長くなります。とっさの急ブレーキにも対応できるように、十分な車間距離を取りましょう。

**要注意!**

雨の日は、タイヤが滑りやすいため、事故が増加します!

特に高速走行で起きやすい!

## 雨の日のスリップ

水がたまった路面で高速走行をした時、タイヤが路面をつかみきれなくなり、ブレーキもハンドルも全く効かない危険な状況になることがあります。

原因は  
大きくこの  
**2っ!**

### 空気圧

空気圧が不足すると、タイヤが路面を押さえつける力が弱くなり、水圧に負けて浮き上がりやすくなります。



### 摩耗(残ミゾ)

タイヤのミゾはタイヤと路面の間の水はけを良くする排水溝の役割をしています。すり減って(摩耗)ミゾが浅くなるとしっかり排水できず水がタイヤを覆って非常に滑りやすくなります。



こんなに  
違う!

## 摩耗したタイヤでの 雨天時のブレーキ性能



濡れた路面では制動距離が大幅増!!

溝が減ったタイヤは新品と比較すると、乾いた路面でのブレーキ性能は大きくは変わりませんが、濡れた路面では排水性能が低下してしまうため、停止までの距離が乾いた路面に比べ約1.7倍にもなり、大変危険です。

※JAF調べ

